

(参考情報) 中国農業農村部公表情報

## 中国農業農村部プレスリリース (2018年8月29日)

出典 URL : [http://www.moa.gov.cn/xw/zwdt/201808/t20180829\\_6156497.htm](http://www.moa.gov.cn/xw/zwdt/201808/t20180829_6156497.htm)

(以下、仮訳)

アフリカ豚コレラ流行の予防と管理のために全力を尽くす - 農業農村部動物畜産局担当者がアフリカ豚コレラに関する質問に答えた

今年8月以降、中国ではアフリカ豚コレラが4件発生し、アフリカ豚コレラの予防と管理に関する記者たちの質問に農林水産省動物獣医学局担当者が回答している。

Q : アフリカでの豚コレラの予防と管理の現状についてお聞かせください。

A : 今年8月以来、瀋陽省瀋北新区、河南省鄭州經濟開發区、江蘇連雲港海州区、浙江省温州樂清市、合わせて4つのアフリカ豚コレラの流行がありました。アフリカ豚コレラが中国に侵入したのは初めてです。アフリカ豚コレラの流行状況に関する緊急時計画に基づき、農業農村部は直ちにレベル2の緊急対応を開始し、流行の状況を公表し、流行を完全に防除するための早期警戒情報を発表しました。1つ目は、迅速かつ決定的に流行に対処することです。緊急対応を開始し、封鎖、淘汰、無害な治療、消毒などの措置を講じ、地方政府に生きた豚の規制を強化し、高リスク地域での生きた豚の移送を中止し、生物安全管理を強化します。2つ目は流行の詳細な調査を行うことです。各省庁の共同作業部会を設置し、公安機関の緊密な協力を得て疫学調査を包括的に実施しました。3つ目は、予防と制御作業を展開することです。通知を連続して発行し、ビデオ会議を開催し、アフリカ豚コレラの予防と管理作業の包括的配備を手配しました。同時に、流行の状況を研究するために専門家委員会が招集されました。4つ目は、監視と調査を包括的に行うことです。繁殖、交易および屠殺の把握、重要な地域および主要なリンクにおけるサンプリングおよびモニタリング、ならびにリスクの高い地域の生きた養豚場のサンプリングおよびモニタリングを実施するよう、各地へ指示した。現在までに、モニタリングした場所は1,634,800、豚数は72,149,460頭であり、16,970のサンプルを集め、16,965を送検している。5つ目は、科学的知識の普及を強化することです。公衆に迅速に発表し、流行状況について関連部門や国際機関に知らせ、アフリカの豚コレラの科学知識を公衆パニックの解消のため各メディアを通して公表します。6つ目は部署間の協力を強化することです。海関総署(注:動物検疫などを所管)は、速やかに警告通知を出し、各部門で会議をし、労働分業を明確化し、対策を強化し、さらに共同予防と統制の合同力を形成しました。現在、4件の流行はすでに有効に処分されています。しかし、現在の状況から、流行のウイルス汚染はさらに調査され続けており、流行の流行状況には多くの不確実性がある

り、新たな流行の可能性は否定できません。さらに、この病気は近隣諸国で長年にわた  
り広まっており、再侵入のリスクは依然として非常に高いです。

Q：主にアフリカ豚コレラに感染する動物は何ですか？人々に感染しますか？

A：アフリカ豚コレラは人畜共通感染症ではありません。ブタはアフリカ豚コレラウイルスの唯一の自然宿主であり、他の動物は家畜のブタやイノシシを除きウイルスに感染しません。豚にとって致命的ですが、人間には有害ではありません。これは豚に特有の感染症です。

Q：アフリカの豚コレラに直面して、どうしたらいいですか？まだ豚肉を食べることができますか？

A：アフリカ豚コレラは人に感染するものではなく、人の健康や食の安全に直接影響を与えません。現在の研究状況から、突然変異した感染症の症例が存在する可能性は低いと言えます。アフリカ豚コレラでは、すべてのレベルの畜産部門と獣医学部が決定的で厳しい措置を講じており、流行が検出されると流行地域の豚はすべて直ちに殺処分され、無害化されます。封鎖領域からの搬出を禁止されます。したがって、正式なチャンネルを通じて購入された豚肉や製品は隔離され、一般の人々は心配する必要はありません。

Q：インターネットで流通している映像では、依然として非常に原始的な埋却方式で死体を処理している。アフリカ豚コレラウイルスは、豚コレラよりも耐性と耐環境性に優れています。このような処理で効果を望めるのですか？

A：深い埋葬方法は、病気や死んだ動物の無害な治療の主要な方法の1つであり、世界でも一般的な方法です。「病死・病気動物の無害化処理技術規範」によれば、深い埋葬方法は、特に石灰の厚さ及び表面被覆の要件に関する明確な技術的要求を有する。生石灰は強アルカリ性であり、治療プロセスが要件を満たしている限り、アフリカ豚コレラウイルスを効果的に殺すことができます。同時に、アフリカ豚コレラウイルスは高温に敏感で、70℃ 30分間で不活化することができます。深い埋葬方法には、特に石灰が水に曝されたときに熱を発生させるバイオ発酵と発熱のプロセスがあります。埋却方式のプロセス中にウイルスを死滅させるポイントが複数あります。

Q：世界のアフリカ豚コレラの発生はどうですか？

A：2018年以來、世界中のアフリカ豚コレラの流行は複雑で厳しいものでした。中東の11の

国々で合計 2710 の流行が報告されています。8 月 25 日、ルーマニアの農業部門は、ルーマニア国内最大の養豚場でアフリカ豚コレラが発生したことを確認し、14 万頭の豚が殺処分されると予想される。この 1 年で、ルーマニア南部で数百のアフリカ豚コレラが報告され、今年は 10 万頭以上が摘発されました。アフリカ豚コレラは 1921 年にケニアで最初に発見されました。臨床症状は豚コレラと非常によく似ており、アフリカで最初に発見されたため、アフリカ豚コレラという名前になりました。それ以来、流行はアフリカのほとんどの国で発生しています。1957 年、アフリカ豚コレラはアフリカから最初に伝えられ、ポルトガル、スペイン、フランス、ベルギー、オランダ、そしてヨーロッパの他の国々に広がりました。1971 年、この流行は西ヨーロッパからキューバに伝わりました。1970 年代後半には、ブラジル、ドミニカ、ハイチに侵入しました。2007 年には、東ヨーロッパとロシアのいくつかの国で、アフリカ豚コレラがコーカサスに侵入しました。2005 年以来、4 つのアフリカ諸国と 11 のヨーロッパ諸国を含む世界中の 16 カ国が OIE に対し、アフリカ豚コレラの流行やウイルスの検出を報告しています。